

令4日ス振登第30号  
令和4年5月26日

スポーツ庁健康スポーツ課長  
各都道府県知事  
各指定都市市長  
各都道府県教育委員会教育長  
各指定都市教育委員会教育長  
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会会長  
各都道府県山岳連盟（協会）会長 様  
公益財団法人全国高等学校体育連盟会長  
公益財団法人全国高等学校体育連盟登山専門部長  
関係各大学長  
関係各高等専門学校長  
関係各国立大学付属高等学校長

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
国立登山研修所長 米山 隆

令和4年度上級登山指導者リスクマネジメント研修会の開催について（依頼）

初夏の候 益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

このたび、標記研修会を別紙開催要項のとおり開催することとなりました。

つきましては、関係各位への周知とその参加について格別の御配慮を賜りますようお願いいたします。

なお、同封の開催要項等は当所ホームページからダウンロードできますので、併せて関係者にご連絡いただければ幸いです。

(<http://www.jpnsport.go.jp/tozanken/>)

**【担当】**

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
国立登山研修所 専門職 和田真幸 金山康成  
TEL : 076-482-1212 FAX : 076-481-1534

# 令和4年度上級登山指導者リスクマネジメント研修会開催要項

## 1 目 的

登山を指導する立場にある者を対象に、登山のリスクマネジメントやプランニング、アクティブラーニングを活用した指導方法等について講義やグループワーク等を通じた研修を行い、指導者としての資質向上を図る。

## 2 主 催

独立行政法人日本スポーツ振興センター

## 3 共 催

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会 公益財団法人全国高等学校体育連盟(予定)

## 4 後 援

スポーツ庁

## 5 期 間

令和4年8月29日(月)～8月30日(火)の2日間

## 6 会 場

独立行政法人日本スポーツ振興センター本部事務所 〒107-0061 東京都港区北青山2-8-35

## 7 応募資格・募集人員等

### (1)応募資格

登山を指導する立場にある者で、一定の登山経験(※1)、指導経験(※2)を有し、所属団体の所属長等(教育長、学校長、部長、会長等)が推薦する以下の者

- ア 都道府県高等学校体育連盟登山専門部等で指導的立場にある者
- イ 高等学校・高等専門学校の山岳部等で指導する教職員
- ウ 都道府県山岳連盟(協会)等で指導的立場にある者
- エ 大学の登山活動を行うクラブやサークル等で指導する監督、コーチ、顧問等
- オ 登山用具店等が主催する講習会等で指導を担当する担当者等
- カ 登山ガイド等で講習会等を主催し、指導する者
- キ 山岳遭難救助組織の指導的立場にある者
- ク 各種安全登山教育のための講習会等において講師等を務める者

(※1):登山歴が5年以上あり累積登山日数が200日以上、または、職域において登山に関わる組織への所属歴が3年以上等

(※2):指導経験が3年以上等

### (2)募集人員 計40名

## 8 研修会日程及び内容

(1)別紙日程表を参照してください。

### (2)研修会講師

講義① 北村憲彦氏 名古屋工業大学教授 国立登山研修所専門調査委員長 愛知県山岳連盟理事長

講義② 村越 真氏 静岡大学教授 国立登山研修所専門調査委員 日本オリエンテーリング協会業務執行理事

(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会及び (公財)全国高等学校体育連盟登山専門部から講師1名

## 9 参加申込方法

(1) 所属団体の所属長等(教育長、学校長、会長等)が以下の書類をそろえて参加希望者を推薦し申込をしてください。

提出書類	備考
(ア) 上級指導者リスクマネジメント研修会の開催について【別紙1】	所属団体の代表者が記入してください。
(イ) 参加希望者個人票【別紙2】	参加希望者本人が記入してください。
(ウ) 登山指導歴書【別紙3】	

※申し込み提出書類の様式は、国立登山研修所ホームページからダウンロードしてください。

(2) 申込方法 電子メールで受け付けします。メールを受信した際は必ず返信を行います。

<送付先> tozanken@jpnssport.go.jp

(3) 申込期間 令和4年7月11日(月)～7月29日(金) 必着

## 10 参加者の決定

(1) 国立登山研修所で参加申込書類をもとに選考の上、参加者を決定します。

(2) 参加の可否については、推薦者(所属長等)と参加希望者双方に電子メールにて通知します。

(3) 参加承認者には日程表等を送付します。

## 11 参加費用

(1) 参加費は無料とします。

(2) 食費や宿泊に係る経費については、各自でご用意ください。

## 12 参加申込の取り消しについて

参加申込後、何らかの理由によりやむを得ず申込を取り消す場合は、必ず推薦者(事務担当部署)から国立登山研修所に申込取り消しの理由等を連絡してください。

※参加希望者本人から直接国立登山研修所への申込取り消しは受け付けません。

## 13 新型コロナウイルス感染対策について

・別紙4を参照しお申し込みください。

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、WEB 会議サービス zoom を用いたオンライン開催に変更する場合があります。

## 14 その他

・研修会に際し、報道機関の取材・撮影が入る場合があります。

・本研修会において主催者が撮影した記録(静止画等)を広報活動や報告書に使用する場合があります。

・参加者に登山指導者テキスト「新・高みへのステップ(1部～3部)」を配布します。

### 【お問い合わせ】

独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂 6

TEL:076-482-1212 FAX:076-481-1534 Email:tozanken@jpnssport.go.jp

HP: <https://www.jpnssport.go.jp/tozanken/>



ホームページ QR コード

## 令和4年度上級登山指導者リスクマネジメント研修会日程(予定)

	8月29日(月) プログラム	8月30日(火) プログラム	
9		受付	9
		グループワーク <span style="float: right;">北村憲彦他</span>	
10	受付	「安全で効果的な登山講習会の立案」  ※参加者同士でテーマに沿った議論を行い、講習プランを作成、発表する。	10
	開会式・オリエンテーション		
11	講義① <span style="float: right;">北村憲彦</span>		11
	「安全登山の仕組みとプランニング」	昼食	
12	昼食		12
	※各自でご準備をお願いします	参加者による発表 <span style="float: right;">北村憲彦他</span>	
13	講義② <span style="float: right;">村越 真</span>		13
14		閉会式	14
15	「指導者のためのリスクマネジメント」		15
16			16
17	1日目終了		17
18			18



別紙 2

令和4年度上級登山指導者リスクマネジメント研修会 参加申込者個人票

ふりがな				性別	男 ・ 女
氏 名					
生年月日	年	月	日生	歳(令和4年6月1日現在)	
現住所	〒 電話( ) 携帯電話 ( )				
Email					
zoomによるオンライン参加	参加できる ・ 参加できない□ ※新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン開催となる場合があります。いずれかを○で選択してください。				
所属団体名					
所属団体住所	〒 電話( )				
所属校住所 ※所属団体住所と異なる場合	〒 電話( )				
所属長名			学校長名 ※所属長名と異なる場合		

※所属校住所等は教職員の方のみ記入してください。

●主な部活動(山岳会、クラブ)指導歴を記入してください。 ※教職員の方は、山岳関係以外の部活動についても記載してください。

年	月	指導歴	役職	部員数
平成18年 ~19年	4月~3月	記入例 富山県立劔高等学校山岳部	顧問	30名

●研修会で特に学びたいこと

●研修会で意見交換したいこと

※参加申込者から取得した個人情報については、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

令和4年度上級登山指導者リスクマネジメント研修会 参加者登山経歴書

ふりがな 氏名	(年齢 才)		所属団体名	
所属部活動 (団体) 構成員数	名	役務		所属年数 (所属校) 年

登山研修所主催の研修会参加歴	年度	研修会
	年度	研修会

登山歴	年	累計登山日数	約 日	指導経験	年
-----	---	--------	-----	------	---

●直近3年の山行経験について回答してください。

山行日数

合計	無積雪期	日
日	積雪期	日

幕営日数

合計	無積雪期	日
日	積雪期	日

●主な山行歴を記入してください。

年月	日程	行程 ※2000m以上の山は○で囲んでください。	役割 (参加人数)	山行形態	平均行動時間
	記入例 H.O.△月 2泊3日	奈良田-御池小屋(テント泊)-北岳-間ノ岳-農鳥小屋(テント泊)-農鳥岳-大門沢下降-大門小屋-奈良田	リーダー (5人)	テント泊縦走	10時間

● 研修会参加後は所属クラブ等への伝達講習を実施していただきます。  
伝達講習の実施状況について、追跡調査(アンケート形式)に協力いただけますか。

はい	いいえ
----	-----

1 主催者の対応について

- (1) 会場は密を避けるため最大利用人数の 50%以下となるようゆとりをもつことから、募集定員を 40 名といたします。
- (2) 会場では参加者同士の距離を確保し、こまめに換気を行います。
- (3) 会場では手指消毒液を多数設置いたします。
- (4) スタッフはマスクを着用いたします。
- (5) 会場では参加者の位置を把握するため座席を指定いたします。

2 参加についてのお願い

- (1) 必ずマスクを着用し、ご参加ください。
- (2) 開催 1 週間前から参加当日の体温・体調を指定用紙に記録し体調が良好なことを確認して参加してください。指定用紙は当日受付で提出してください。2 日目も同様に指定用紙を提出してください。指定用紙は国立登山研修所ホームページからダウンロードしてください。
- (3) 万が一、体調不良により途中退席された場合、帰宅後の経過を主催者に報告してください。
- (4) お住まいの都道府県から「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」等の発令が出た場合、参加の自粛を検討してください。
- (5) 当日、チャック付きまたは密封できる袋を持参し、ゴミは必ずお持ち帰りください。

3 その他

- (1) 感染拡大防止のため、ウェブ会議サービス zoom を用いたオンライン開催へ変更する場合があります。